

所報 第90号

管内の教育



出雲教育事務所
令和6年5月

主な内容

- 1 所長所感
- 2 出雲教育事務所の分掌
- 3 令和6年度管内の主な研究指定校・指定事業

子どもたちの「自己実現」に向けて

この原稿をしたためているのは、桜がまさに満開の時期です。年度初めの挨拶回りで木次の土手の下を通りましたが、平日にも関わらず人の賑わいもあり、新型コロナウイルスの流行以前の風景でした。昨年5月に新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、学校行事、学習などの教育活動も、充実した日々になっているのではないのでしょうか。今年度もすべての学校において、実りある教育活動が展開されますようにお祈り申し上げます。

さて、教育事務所でも学校と同じように年度初めに基本方針を職員に示しています。せっかくの機会ですので皆さんに紹介します。

子どもたち一人一人が「自己実現」できる教育活動を支援する ～夢や希望に向かって努力する姿、他者の関わりを大切に～

学校は、子どもたちが「なりたい自分」に近づけるところであると思います。子どもたち一人一人がそれぞれの夢や希望を叶えるための場所とも言え換えることができます。子どもたちがそれぞれの夢や希望を叶えることを「自己実現」と捉え、それぞれの学校で、子どもたちが「自己実現」できるように、教育事務所は学校支援を行っていきます。

あくまでも、私の考えですが、「自己実現」には二つの種類があると思います。一つが「自己努力重視型」と、もう一つが「他者の関わり重視型」の二つです。(これは三原の造語です)

自己努力重視型

二重跳びがとべるようになりたい



毎日 10分間 練習する
早回しとび 30秒間 50回
できなければ、練習方法を変える

努力する過程

まず、「自己努力重視型」について説明します。例えば、二重跳びができない子が、二重跳びができるようになりたいという希望をもってします。自分の希望を叶えるために、コツコツと毎日練習して二重跳びができるよう努力します。仮に、二重跳びができなくても、毎日練習するという過程を価値づけることにより、別の夢や希望に向けて

出雲教育事務所 所長 三原 久義

努力することの大切さを獲得していくと思います。まさに、学び方を学ぶことになると考えます。

他者の関わり重視型

友だちと なかよく なりたい



困難課題対応的生徒指導

早期に状況を把握
チームで対応
保護者との連絡を密に
関係機関との連携
平素からの人間関係作り

発達支持的生徒指導
課題予防的生徒指導

次に、二つめの「他者の関わり重視型」について説明します。例えば、仲間はずれになっている子が「友だちとなかよくなりしたい」という希望をもってします。これは、本人が努力して叶うとは限りません。仮に、いじめの状況であると、本人というより周りの子の対応に問題があります。学校で過ごす中で、自分の力ではどうしようもなく、「なりたい自分」になれないこともあります。「自己実現」が子ども一人一人の「なりたい自分」になることと捉えるなら、いじめ、不登校などの状況にある子どもたちの「自己実現」も叶えることが必要です。図にあるような子の希望を叶えるためには、周りの人の気づき、働きかけが重要となります。同じクラスの子、教職員、保護者、関係機関の方々など、できるだけ早期に、そしてチームとして連携して対応しなければなりません。子どもたちが安全・安心な学校生活を過ごすことができるように、日々アンテナを高く張っておくことが大切です。

「自己実現」について私なりの捉えを説明させていただきました。今回「自己実現」を二つの種類に捉えたのは、昨年度学校訪問などで校長先生から、不登校、不登校傾向の状況に大きな課題を感じているということをお聞きしたことが理由の一つです。各学校の課題でもあり同時に、出雲教育事務所の課題でもあります。この課題には、生徒指導だけでなく、学力の面、特別支援教育の面からのアセスメントも大切です。様々な要因が考えられるので、チームで分析することが重要となります。

最後になりますが、学力向上、生徒指導、特別支援教育の三つの窓口が教育事務所にはあります。今年度は体制が大きく変わりましたが、柱である三つはしっかりと残っています。どうぞ教育事務所もチームの一員としてご活用ください。

令和6年度 学校教育スタッフ

11名の指導主事体制で教育センター等と連携して学校、先生をサポートします！

学校教育スタッフ 指導主事兼企画幹 川上 淳一

今年度から県指導主事体制の見直しを受けて、出雲教育事務所学校教育スタッフは3名の指導主事、4市町に8名の派遣指導主事、計11名体制で県教育センター等の指導主事と連携して、学校や先生方を支援します。授業力向上に係る支援、指導力の育成や生徒指導、特別支援教育に係る相談等に指導主事が親身に対応します。目まぐるしく変化していく社会の中で、スピードが求められる学校現場です。早い段階からお声や相談をかけていただくことで、学校や先生方の困り感の軽減や取組から得られる自信につなげます。フットワークのよい学校教育スタッフを目指して、この1年間、指導主事一同で取り組んで参ります。よろしくお願いいたします。



<後列>					
雲南市派遣	出雲市派遣	雲南市派遣	出雲市派遣	出雲市派遣	飯南町派遣
白石 睦	河原 史博	佐藤 文宣	高田 正雄	濱田 謙	郷原 秀文
<前列>					
特別支援教育支援専任教員	学校教育企画幹	雲南市派遣	奥出雲町派遣	生徒指導専任主事	
高木 潤	川上淳一	渡部 千秋	藤原 真実	糸原 進	

令和6年度 社会教育スタッフ

学校・家庭・地域の連携・協働を目指して！

社会教育スタッフ 社会教育主事兼企画幹 安井 寿裕

社会教育スタッフ8名は、事務所スタッフと派遣社会教育主事が連携・協働し、管内市町の社会教育・生涯学習行政等を支援します。社会教育主事は、地域への愛着と誇りを育むふるさと教育や学校・家庭・地域が一体となった教育の充実を目指して地域の多くの方々との協力を得ながら実践することで、地域を担う人づくりにもつなげていきます。人権教育推進員は、中高接続や福祉との連携を図り、全ての子どもたちの進路保障の取組をこれまで以上に推進します。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



社会教育企画幹						
安井寿裕						
奥出雲町派遣	雲南市派遣	雲南市派遣	人権教育推進員	出雲市派遣	出雲市派遣	飯南町派遣
酒井植佐也	原 元宏	青木浩平	松本泰治	竹田博司	恩田奈穂子	難波 淳

出雲教育事務所の分掌

出雲合同庁舎勤務スタッフ

☎0853-30-5677

所 長	三 原 久 義	調 整 監 梅 木 喜 嗣	教職員の人事及び服務
		調 整 監 荒 木 早 苗	教職員の人事及び任用事務（総括）

☎0853-30-5724

☎0853-30-5680

総務課	総務課長 城 市 尚 美	教職員の人事及び任用事務 退職手当	主 幹 森 川 卓	非常勤講師報酬：主幹代替 初任研後補充、免外、その他 旅費・手当：出雲市小学校
	主 任 井 原 歩	非常勤講師報酬：にこサポ 学びいきいき、にこ特、SC 旅費・手当：雲南市小・中学校	主任主事 稲 葉 直 人	非常勤講師報酬：緊急対応 少人数代替、CST、新採養教 旅費・手当：出雲市中学校
	会計年度任用職員 中 尾 敦 子	マイナンバーの収集	会計年度任用職員 杉 原 祥 子	旅費・手当：奥出雲町・飯南町 小・中学校
ワーク センター	障がい者就労支援員 新 伊藤 講次	障がい者が行う作業の支援・ 指導		

学力☎0853-30-5682

生徒指導☎0853-30-5725

支援専任☎0853-30-5519

学 校 教 育	指導主事 兼 企画幹 川 上 淳一	学校教育全般		
	指導主事・ 兼生徒指導専任主事 糸 原 進	生徒指導、学校体育 学校保健、進路	指導主事 特別支援教育支援専任教員 新 高 木 潤	特別支援教育に係る相談

社会教育☎0853-30-5685

社会 教育	社会教育主事 兼 企画幹 安 井 寿 裕	社会教育行政事業の推進	人権教育推進員 松 本 泰 治	人権教育の取組、連携
----------	-------------------------	-------------	--------------------	------------

各市町派遣スタッフ

	【出雲市派遣】	【雲南市派遣】	【奥出雲町派遣】	【飯南町派遣】
学 校 教 育	新 河原 史博 (学力) 新 高田 正雄 (生徒指導) 濱田 謙 (特別支援)	佐藤 文宣 (学力) 白石 睦 (生徒指導) 渡部 千秋 (特別支援)	新 藤原 真実	郷原 秀文
	派遣先市町教育委員会における業務、学校訪問指導業務			
社会 教育	新 恩田奈穂子 竹田 博司	青木 浩平 原 元宏	新 酒井慎佐也	新 難波 淳
	派遣先市町教育委員会における社会教育行政及び生涯学習振興行政に関する業務			

令和6年度 管内の主な研究指定校・指定事業



① 国事業

(4月25日現在)

指定事業名	指定校【研究発表会】	指定年度
令和の日本型学校体育授業構築支援事業(武道推進モデル校)	斐川東中学校	R6

② 県事業

指定事業名	指定校・園【研究発表会】	指定年度
しまねの学力育成プロジェクト事業	出雲市(大津小学校 第一中学校) 雲南市(大東小学校 大東中学校)	R4~R6

③ その他

研究会・研究大会名	指定校	指定年度
中国地区小学校特別活動研究大会(島根県大会) 島根県特別活動研究大会仁多大会	横田小学校 横田中学校	R6
全国小学校社会科研究協議会研究大会(島根県大会) 中国地区小学校社会科研究協議会研究大会 島根県小学校社会科教育研究大会	荘原小学校 西野小学校 中部小学校	R6
島根県中学校社会科教育研究大会(出雲大会)	斐川西中学校 斐川東中学校 平田中学校	R6

「科学の甲子園ジュニア」 全国大会島根県予選大会1次予選

【期日】 令和6年7月27日(土)
【対象】 中学校1・2年生の3人1チーム
【会場】 出雲商工会館6階大ホール



※実施方法等については、開催が決定次第、お知らせします。

「しまね数リンピック」



【期日】 令和6年10月27日(日)
【会場】 出雲合同庁舎
【対象】 小学校5・6年生及び中学校1~3年生
※実施方法等については、開催が決定次第、お知らせします。

令和6年度出雲教育事務所学校訪問指導について



「学校教育の魅力化を推進する学校訪問指導の充実」を図ります

「授業力育成」「生徒指導」「特別支援教育」の充実を学校教育の魅力化としてとらえ、各学校の教育実践を推進する支援を行います。

授業力育成

- 「各教科等の指導の重点」等を柱とした授業づくりの支援
- キャリアステージに応じた授業力育成と人材育成への支援

生徒指導

- 「生徒指導充実のための3つの視点」を生かした授業づくり支援
- 「次へのヒントが見つかるケース会議」の周知と取組への支援

特別支援教育

- 一人一人の教育的ニーズに応じた授業づくり・配慮の支援
- 特別支援教育に関する教職員の専門性の向上